



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月16日

上場会社名 株式会社テイツー 上場取引所 東
コード番号 7610 URL <https://www.tay2.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 克治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼社長室長 (氏名) 近藤 武男 (TEL) 048-933-3070
四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	8,301	△0.7	111	△76.3	130	△75.0	63	△76.6
2024年2月期第1四半期	8,361	29.6	469	27.2	520	34.3	271	18.3

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 58百万円(△78.3%) 2024年2月期第1四半期 267百万円(18.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	1.01	—
2024年2月期第1四半期	4.20	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	12,899	5,629	43.6
2024年2月期	12,409	5,807	46.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 5,629百万円 2024年2月期 5,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,400	6.3	1,500	12.5	1,500	5.3	900	58.3	14.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	68,664,338株	2024年2月期	68,664,338株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	5,632,833株	2024年2月期	5,642,817株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	63,037,051株	2024年2月期1Q	64,592,202株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株会支援信託ESOPが保有している当社株式(2024年2月期1,122,300株、2025年2月期1Q965,700株)を含めております。また、当該信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの脱却が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の高まりによって経済活動に緩やかな持ち直しの動きがみられました。しかしながら、不安定な国際情勢の中、円安の影響による原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社が属するリユース業界においては、SDGs推進の動きとそれに伴うリユースへの意識の向上、物価上昇の影響を受けてリユース品の需要が増加していることなどを背景に、堅調に市場全体が拡大しております。

このような経営環境における、当第1四半期連結累計期間の主要取扱商材の動向は、以下のとおりです。

中古分類の売上は、ゲーム、ホビーが好調に推移した一方で、トレーディングカード(以下「トレカ」という。)は、前年同時期にトレカ相場高騰による恩恵を受けた反動から前年同期を下回りました。また、トレカについては粗利益率も大きく低下いたしました。

新品分類の売上は、ゲームにおいては、前年同時期のヒットタイトルに匹敵するタイトルの発売がなく前年を下回りましたが、トレカ、ホビーなどが好調に推移したことから、トータルでは前年同期を上回りました。

以上の概況及び、出店等の投資や諸費用高騰による販管費の増加により、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高83億1百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益1億1千1百万円(前年同期比76.3%減)、経常利益1億3千万円(前年同期比75.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千3百万円(前年同期比76.6%減)となり、売上は維持したものの利益を大きく棄損する結果となりました。

(事業の概況)

当社グループは、グループ経営理念「満足を創る」に基づき、「リユースで地域と世界をつなぐ」をグループビジョンとして掲げ、様々な施策に着手しております。グループビジョン実現に向けて、2024年4月10日に公表した「2024年度ティーツーグループ成長戦略」の方針に基づき、「リユースを拡大する、EC領域に注力する、経営基盤を強化する」の3点を経営方針とし、以下のような取り組みを実行いたしました。

①リユース店舗領域

新規出店につきましては、当第1四半期連結会計期間において「ふるいち」店舗を5店舗オープンいたしました(3月イオンモール松本店、4月イオンモール宮崎店・イオンモール太田店・イオンモールりんくう泉南店・イオンモール土岐店)。また、フランチャイズ店舗につきましては、関連会社の株式会社トップブックス及び業務提携先の株式会社買取王国を通じて、当第1四半期連結会計期間において2店舗をオープンいたしました(3月ふるいち店岐南店・ふるいちトップブックス仙台泉大沢店)。

今後も様々な形で提携の深化を図り、業務提携先との契約に基づいた継続的な支援を基に、取扱商材を多様化する取り組みを推進します。

②リユースEC領域

2024年3月29日付で株式会社TORICO(以下、「TORICO社」といいます。)との間で資本業務提携契約を締結いたしました。

当社の自社ECサイト「ふるいちオンライン」とTORICO社の「漫画全巻ドットコム」の会員サービスを融合し、既存EC戦略を効果的に見直すことで、最大限の戦略強化を目指す等、既存グループの山徳社と異なる角度から事業連携の強化を通じて相互にシナジーを発揮し、「ふるいちオンライン」でのサイトの操作性の改善及び広告効果を高めるための機能搭載、宅配買取機能の追加実装に向けた検討を進め、さらなる収益力向上を図ってまいります。

③リユースBtoB領域

独自のトレカ査定システム「TAYS(テイズ)」につきまして、展示会への出展等を通じた販売促進活動に継続して取り組んでおり、2022年2月の外販提供開始以降、順調に拡販を進めております。また、株式会社アドイン

テと共同開発した、大型デジタルサイネージを搭載した高機能トレカ自販機「A I I C O II (アイコツー)」につきましても、調達が軌道に乗ったことを受けて、トレカ自販機に関する営業活動を本格化しており、直営店舗以外への設置を基本として、T A Y Sに続くリユースB t o B領域の主要な商材として拡販を進めております。

B t o B戦略のもと、拡販等でつながった取引先を全国に広げる活動が、最終的に会社のブランド信用力を支え、中核事業に戻ってくると考え、引き続きエリア拡大政策に注力してまいります。

④その他の主要な取組事項

小売店舗での課題である、窃盗(万引き)に対する防犯活動負担の軽減のため、業務提携先である株式会社システム・ケイト、当社店舗を用いた新たな防犯カメラシステムのための実証実験を進めており、実用に耐えうる状態になった段階で直営店舗にも順次導入する予定です。

その他、グループビジョン「リユースで地域と世界をつなぐ」実現に向けた取り組みの一環として、「地方創生」をテーマにしたC S V (Creating Shared Value=共通価値の創造)活動を推進し、地域の魅力の発信や町への集客を実現するために必要とされる「場」(店舗・マンガ館、仮想空間など)の創造を探求しております。

また、2024年4月10日に公表した「2024年度ティーツーグループ成長戦略」において、従来のリユースE C領域、店舗領域、B t o B領域、その他に加え、今回、T O R I C O社との業務提携によるエンターテインメント要素の拡充として、グローバル領域、I Pビジネス領域という2つの領域を新たに追加しました。2023年4月に公表した「ティーツーグループS D G s 宣言」に基づいた取り組みとともに、本業であるリユース事業を成長させることを通じて、持続可能な社会の実現へ向けて、社会貢献を果たしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は128億9千9百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億8千9百万円増加いたしました。これは主に商品の増加によるものです。負債合計は72億6千9百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億6千7百万円増加いたしました。これは1年内返済予定の長期借入金が減少した一方で短期借入金及び長期借入金を増加させたことによるものです。純資産は56億2千9百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億7千7百万円減少いたしました。これは主に剰余金の配当により利益剰余金が減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月15日に「2024年2月期決算短信(連結)」にて公表いたしました通期の業績見通しに変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,856,621	2,571,665
売掛金	851,278	698,652
商品	5,020,796	5,442,873
貯蔵品	22,858	26,063
その他	522,548	504,196
流動資産合計	9,274,103	9,243,449
固定資産		
有形固定資産	1,045,188	1,211,193
無形固定資産		
のれん	60,876	50,730
その他	267,464	251,125
無形固定資産合計	328,340	301,855
投資その他の資産		
差入保証金	1,117,569	1,147,511
その他	644,173	995,272
投資その他の資産合計	1,761,743	2,142,783
固定資産合計	3,135,273	3,655,832
資産合計	12,409,376	12,899,282
負債の部		
流動負債		
買掛金	686,329	802,717
短期借入金	1,300,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	921,677	382,079
未払法人税等	268,135	66,364
賞与引当金	108,519	21,600
ポイント引当金	57,961	62,987
契約負債	161,909	161,506
株主優待引当金	24,245	24,245
資産除去債務	29,550	25,037
その他	785,762	829,658
流動負債合計	4,344,090	4,576,196
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,070,898	1,479,122
退職給付に係る負債	313,235	312,593
資産除去債務	551,723	571,407
その他	121,898	130,171
固定負債合計	2,257,754	2,693,294
負債合計	6,601,845	7,269,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,675,909	2,683,403
利益剰余金	3,584,467	3,391,461
自己株式	△582,830	△569,542
株主資本合計	5,777,546	5,605,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,334	6,521
退職給付に係る調整累計額	18,649	17,948
その他の包括利益累計額合計	29,983	24,469
純資産合計	5,807,530	5,629,791
負債純資産合計	12,409,376	12,899,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	8,361,156	8,301,090
売上原価	5,402,282	5,439,642
売上総利益	2,958,873	2,861,447
販売費及び一般管理費	2,489,334	2,750,339
営業利益	469,539	111,108
営業外収益		
受取利息	661	405
受取賃貸料	19,320	12,459
持分法による投資利益	40,907	12,930
その他	13,875	9,601
営業外収益合計	74,765	35,396
営業外費用		
支払利息	4,652	5,932
不動産賃貸費用	17,699	10,167
その他	1,024	38
営業外費用合計	23,375	16,137
経常利益	520,928	130,366
特別損失		
固定資産除却損	0	2,506
特別損失合計	0	2,506
税金等調整前四半期純利益	520,928	127,860
法人税等	249,534	64,292
四半期純利益	271,393	63,568
親会社株主に帰属する四半期純利益	271,393	63,568

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	271,393	63,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,441	△4,812
退職給付に係る調整額	△859	△701
その他の包括利益合計	△4,300	△5,514
四半期包括利益	267,093	58,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267,093	58,054
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年4月14日 取締役会	普通株式	197,974	3.0	2023年2月28日	2023年5月11日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には、株式給付信託により信託口が保有する当社株式に対する配当金4,208千円が含まれております。

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

(3) 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年4月15日 取締役会	普通株式	256,575	4.0	2024年2月29日	2024年5月16日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には、株式給付信託により信託口が保有する当社株式に対する配当金4,489千円が含まれております。

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

(3) 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

当社グループは、マルチパッケージ販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

当社グループは、マルチパッケージ販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
中古品		
本	672,672	651,763
ゲーム	1,369,477	1,505,102
トレカ	1,742,859	1,512,740
ホビー	217,328	268,629
その他	505,539	499,520
中古品計	4,507,878	4,437,757
新品		
本	5,546	5,322
ゲーム	1,688,952	1,415,444
トレカ	1,686,039	1,922,128
ホビー	283,772	361,461
その他	57,275	48,142
新品計	3,721,585	3,752,499
その他	107,189	89,990
顧客との契約から生じる収益	8,336,654	8,280,247
その他の収益	24,502	20,843
外部顧客への売上高	8,361,156	8,301,090

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

当四半期連結会計期間中に、当社は下記のとおり配当に関する取締役会決議を行っております。

①決議年月日	2024年4月15日
②配当金の額	256,575千円
③1株当たり配当額	4円00銭
④基準日	2024年2月29日
⑤効力発生日	2024年5月16日

(注)配当金の総額には、株式給付信託により信託口が保有する当社株式に対する配当金4,489千円が含まれております。